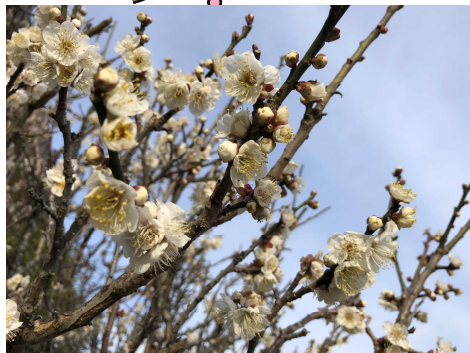


学校便り

うこっ子

「自分の思いや考えを表現できる」うこっ子



【校長室前の梅の木】

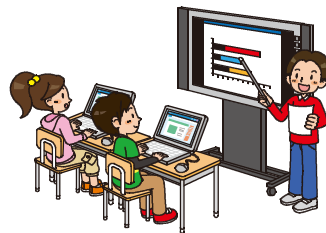
させるためには「厳しい寒さに耐え、開花の力をしっかり蓄えること」が必要であると考えます。大川で生まれ育った子供たちが「なりたい自分になれる」、大きな花を開かせてほしいと願っています。

「我慢する心」～意志力や耐性を培う～

春の訪れを報せてくれる梅の花。学校の梅の木にも花が咲いています。また、花壇のチューリップも芽をのぞかせ、じっと寒さに耐えながら春の訪れを待ちわびているようです。与えられた環境のなかで、自分を精一杯に咲かせようとしている生命力の尊さに感動するとともに、人間も同じではないかと考えさせられました。どの子供たちも、その子なりのだれにも負けない美しい花をもっています。しかし、美しい花を咲かせるためには寒い冬も必要です。子どもたちにとって厳しい寒さに耐え、開花の力を蓄えるときが小学校時代ではないでしょうか。

これからの時代を生き抜いていくためには、意志力や耐性は欠かせない要素です。また、そのような力を身に付け

授業充実に、4つの「C」をもって！



子供たちは皆、いつの時代も遊びが大好きです。その理由は、遊び、特に群れ遊びには筋書きがなく、始めるとオープンエンドでゴールがないからではないでしょうか。ところで、遊びの意味を改めて国語辞典で調べてみると、その一つに「遊びは、おもしろい思いをするもの」とありました。学習も、子供たちにとって、この遊びのように魅力的で楽しいものでありたいと強く思います。回り道をしながらも楽しく学ぶことにより、納得できる成果を自分の中におさめることができる「学修」へとつなげていってほしいものです。いやこれは願望ではなく、私たちの具現化する使命だと思えます。子供たちは本来「わかるようになりたい」「できるようになりたい」という学ぶことへの渇き感をもっているのですから。

本校は、複式・少人数指導の充実「主体的・対話的に学び、思いを伝え合う子どもの育成」を研究テーマに研究を積み重ねています。これからの社会を生きる子供たちにとって、コミュニケーション力、情報活用力を高めることは、とても大切です。特に、学びの充実のためにもICTの積極的な活用は必須であり、児童数の少ない小規模校にとっての学びの可能性を感じ、今後もさらに研究を深めていきたいと思えます。

夢請負人ともいえるウォルト・ディズニーは、「夢を叶える秘訣は4つのCに集約される。好奇心 (Curiosity) + 自信 (Confidence) + 勇気 (Courage) + 継続 (Constancy) だ」ということばを残しています。私たちは、この教えのごとく、どうしたら授業を「変えられるか」という好奇心を絶えず喚起し、必ず「変えられる」「するのだ」という自信と勇気を持ち続け、「変わるまで」授業改善を行い続けるという意志を共有し、今後も授業改善に積極的に取り組んでまいります。

【頭の体操】

☆何と読むでしょうか？

① 123456789 ② 旧新

※問題は「サブリ文字ドリル」(2005年12月発行)を参考

【前回の答え】①お持ち帰り ②はんぺん



阿久根小学校6年生との交流学習

2月2日(木)、本校6年生が阿久根小学校6年2組のみなさんと交流学習をおこないました。普段は少人数で学習しているため、大人数での体育(バスケットボール)の授業は、新鮮で刺激があったと思います。

45分間という短い時間でしたが、気軽に声を掛けてくれる阿久根小児童もいたようで、とっても有意義な学習体験をすることができました。

阿久根小学校6年2組のみなさん、ありがとうございました!



「いのちの授業」

1月19日(木)、「NPO法人 がんサポートかごしま」の福田京子さんをお招きして、5・6年生を対象に「いのちの授業」を実施していただきました。

がんに関する基礎知識を質問に答える形で教えていただいた後に、ご自身や仲間たちの闘病経験を通して、「生きることの大切さ」「いのちの尊さ」を伝えてくださいました。

参加した児童は、「いのち」と深く向き合ってきたからこそ伝えられる想いを、しっかりと心に留めていました。

この授業は、学校保健委員会を兼ねていたため、多くの保護者が参加してくださり、親子で「いのち」について考えるよい機会になったと思います。

～児童の感想～

- 家でも家族に、教えていただいたことを話しました。家族でいのちについてじっくり話すことがあまりなかったので、いい時間になったと思います。
- 私が一番心に残ったのは、上水流政美さんが残したメッセージです。命のバトンタッチという言葉聞いて、これから精一杯生きたいと思いました!!
- がんを学ぶことでいのちの大切さを考えることができました。



「新1年生を迎える会」

1月27日(金)、来年度入学予定児童の保護者を対象に「入学説明会」を実施しましたが、保護者が説明を聞いている間、入学予定児童のために、1・2年生が「新1年生を迎える会」をひらいてくれました。

この日のために、企画から当日の役割分担まで、みんなで考えて準備をすすめてきた1・2年生。手作りのプレゼントを渡したり、学校を案内したり、みんなでゲームをしたりと、たくさんの催し物で盛り上げてくれました。

来年度入学予定の保護者・及び児童の皆さん、4月にお会いできるのを楽しみにしています!



「節分」～自分を見つめ直す～

2月3日(金)は節分の日。低中学年では、自分の心の中にある弱い部分(=鬼)を確認する授業を実施しました。

「文句を言う鬼」「お手伝いをしない鬼」「字が汚い鬼」等、児童からは自分の心にいるたくさんの鬼が紹介されましたが、その後、それらを描いた鬼のイラストに向かって豆(丸めた新聞紙等)を投げ、心の中にある鬼を追い出したいという思いをぶつけました。今後、豆まきの効果が表れてくるといいですね。

2月 

2月中旬～3月の主な行事

3月 

- 14日(火) 第5回学校運営協議会
生徒指導研究協議会・校外生徒指導連絡会
- 16日(木)・17日(金) 保護者との教育相談
- 22日(火) スクールカウンセラー訪問日
- 28日(火) 授業参観・学級PTA・全体PTA
PTA 専門部会・PTA 役員会

- 3日(金) お別れ遠足
- 6日(月)～10日(金) 掃除強調週間
- 9日(木) 代表委員会(児童総会)
- 16日(水) 卒業式予行
- 23日(木) 卒業式
- 24日(金) 修了式・辞任式・大掃除